

科目名		日本語			英文表記		Japanese		作成・修正日		
科目コード		4012									
教員名:吉川 友子									作成		
技術職員名:											
対象学科／専攻コース					学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科					4年	選	履修	1単位	講義	前期	
科目目標		日系企業への就職活動を念頭に、企業におけるコミュニケーションに十分なビジネス日本語の文法表現を身に付け、語彙を増やし、総合的なコミュニケーション能力を高める。									
総合評価		前期評価を、定期試験(中間・期末)の平均(80%)+課題(20%)で行い、60%以上を合格とする。									
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法				目標割合		
	①	ビジネス日本語の構文および会話の場面構成を理解し、論理的に考察することができる(機械C-5、情報C-1、メディアC-4、生物C-2)。				⇒	ビジネス日本語の会話の場面や社会文化的知識を理解し、論理的に考察することができるか、定期試験および課題で評価する。				50%
	②	日本語能力試験N1相当の語彙・文法表現を実際に使用し、ビジネス日本語の力をつける(機械C-5、情報C-1、メディアC-4、生物C-2)。				⇒	語彙・文法表現が身についているか、定期試験および読解・演習の課題で評価する。				50%
	③					⇒					
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学		
	○	◎	○		JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-4	C-2		
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合											
		目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック			
評価項目			80	0	0	20	100				
基礎的理解			60				60				
応用力(実践・専門・融合)			20				20				
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						20	20				
主体的・継続的学修意欲							0				
授業概要、方針、履修上の注意		日本語能力試験N1相当のビジネス日本語の語彙や表現、場面に応じた適切な応答などを学ぶ。授業では課題を課し、その提出状況も評価する。									
教科書・教材		『ロールプレイで学ぶビジネス日本語 グローバル企業でのキャリア構築をめざして』村野 節子他著(スリーエーネットワーク) 『人を動かす!実戦ビジネス日本語会話 上級』瀬川由美他著(スリーエーネットワーク)									

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復 習)内容	セルフ チェッ ク
1	コースインフォメーション、自己紹介	2	履修内容概観、ビジネス日本語の導入(社外での自己紹介)	演習課題	
2	ビジネス場面1	2	ビジネス日本語に頻出する敬語(電話を受ける)	演習課題	
3	ビジネス場面2	2	ビジネス日本語に頻出する敬語(アポイントメントを取る)	演習課題	
4	ビジネス場面3	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(アポイントメントを取る)	演習課題	
5	ビジネス場面4	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(会議・業務)	演習課題	
6	ビジネス場面5	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(会議・業務)	演習課題	
7	ビジネス場面6	2	これまでの復習と応用	総復習	
8	前期中間試験(行事予定で変更更可)	2	以上の習熟度を評価	総復習	
9	ビジネス場面7	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(面会・交渉)	演習課題	
10	ビジネス場面8	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(面会・交渉)	演習課題	
11	ビジネス場面9	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(インタビュー・取材)	演習課題	
12	ビジネス場面10	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(インタビュー・取材・議論)	演習課題	
13	ビジネス場面11	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(議論・プレゼンテーション)	演習課題	
14	ビジネス場面12	2	ビジネス日本語に頻出する表現や定型文(プレゼンテーション)	演習課題	
15	ビジネス日本語まとめ	2	これまでの復習	総復習	
期末	期末試験	[2]	以上の習熟度を評価		
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23	後期中間試験(行事予定で変更更可)				
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験				
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	各テーマに沿って、ロールプレイなどの実際的な応答を考え、文章にまとめたり発表したりする			各1時間×12回	
②	語彙・文法表現などの下調べや応用練習			各0.5時間×12回	
③	既習項目の復習をし、与えられたテーマに沿った応用練習を行う。			各1時間×3回	
備考欄					
・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分＝1、90分＝2)